

自殺を防止する
視点から

「社会的養護の当事者が 抱える困難さとその支援」学習会

日時

3月17日
15時～17時
(月)

場所

HRCビル4階
第一研修室（定員50名）
JR環状線・地下鉄
「弁天町駅」

参加費

無料

社会的養護施設で育った経験のある人たちは「生」と「死」のはざままで生きています。
「自分なんか生きていてもしょうがない。」「生まれてこなければよかった。」
という思いを持つことがあります。

相談の中で出会う『生』への意欲が低い人にどう対応すればいいのか？
作成中の『社会的養護の当事者支援ガイドブック』をもとに一緒に考えましょう！！

内 容

講師：長瀬正子さん

テーマ 社会的養護の当事者が抱える困難さとその支援
— 自殺を防止する視点から —

プロフィール：

「社会的養護の当事者支援ガイドブック」作者（当日配布します）
佛教大学社会福祉学部講師。社会的養護で育つ子どもや若者の権利保障について研究。
社会的養護の当事者活動のひとつであるCVV（Children's Views and Voices）の
スタッフ。 2歳の子どもの親。

内 容： ・社会的養護施設で育つということ
・社会的養護の当事者の相談ニーズ
・相談援助において大切にすべきこと など



◇各種相談窓口担当者など関心のある方ならどなたでもご参加ください。

◇主催：一般財団法人大阪府人権協会

《申込み方法》

ファックス、電話、電子メールにて、参加者の氏名、連絡先、所属を下記までご連絡ください（裏面に
申込書があります）。電子メールについては件名に「社会的養護学習会申し込み」とご記入ください。
なお、定員は50名で、先着順に受け付けます。

《申込み／問合せ先》

一般財団法人大阪府人権協会 担当：澤井

所在地 大阪市港区波除4-1-37 HRCビル8階(〒552-0001)

電 話 06-6581-8613 FAX 06-6581-8614 メール info@jinken-osaka.jp

受講申込書

「社会的養護の当事者が抱える困難さとその支援」 学習会

緊急時の連絡に使用しますので、必ずご記入ください。

お名前	所属名	TEL
		FAX
お名前	所属名	TEL
		FAX
お名前	所属名	TEL
		FAX
〈連絡事項等〉		

☆個人情報保護について☆

本申込書の個人情報について、次のことをお約束します。

- ①個人情報は、本講座及び自殺防止に関わる取り組みのみに使います。
- ②個人情報は、厳重に保管し、他に漏れないようにします。
- ③個人情報は、本講座が終了し整理ができましたら廃棄します。
- ④個人情報について不明な点などがありましたら、当協会へ問い合わせてください。

